



岐阜県鉱工業指数（平成22年6月分）

生産指数 前月比 2.1%の上昇

1 概況

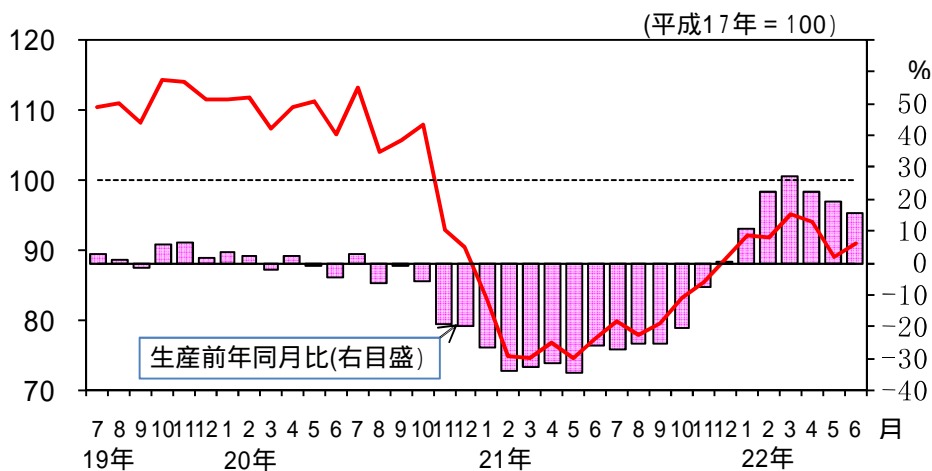
平成22年6月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数でみると、化学工業、情報通信機械工業等が低下したものの、一般機械工業、輸送機械工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は2.1%増と3カ月ぶりに上昇した。また、出荷指数も5.4%増と3カ月ぶりに上昇し、在庫指数は8.8%減と低下に転じた。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は17.4%増となり、7カ月連続で前年を上回った。

(平成17年 = 100)

区分	季節調整済指数		原指数	
	前月比(%)	前年同月比(%)	前月比(%)	前年同月比(%)
生産	90.9	2.1	94.0	17.4
出荷	94.0	5.4	96.1	22.0
在庫	99.9	8.8	99.4	7.3

鉱工業指数(生産)推移



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰返される変動を取り除いて指数化したもの。
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、橋りょう、スチール又はステンレスシャッター等が減少したものの、ボルト・ナット、アルミサッシ等が増加したため、4.4%増と3カ月ぶりに上昇した。また、出荷は2.2%増、在庫は9.0%増と、ともに3カ月ぶりに上昇した。

機械工業の生産は、携帯電話、電子回路基板等が減少したものの、研削盤、乗用車ボデー等が増加したため、6.7%増と増加に転じた。また、出荷は11.6%増と3カ月ぶりに上昇し、在庫は4.5%減と4カ月ぶりに低下した。

窯業・土石製品工業の生産は、生コンクリート、基板（白基板）等が減少したものの、タイル（陶磁器製タイル）プレストレストコンクリート製品等が増加したため、0.8%増と上昇に転じた。また、出荷は3.0%増と3カ月ぶりに上昇し、在庫は0.9%増と前月に引き続き上昇した。

化学工業の生産は、活性炭が上昇したものの、医薬品、メラミン樹脂等が減少したため、6.3%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は1.2%増と上昇に転じ、在庫は3.6%減と低下に転じた。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製フィルム、パイプ等が減少したものの、プラスチック製容器、ホース（プラスチック製）等が増加したため、2.2%増と5カ月ぶりに上昇した。また、出荷は3.2%増と上昇に転じ、在庫は0.5%増と3カ月ぶり上昇した。

主要業種別動向

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	91.0	4.4	3.6	89.5	2.2	1.6	85.1	9.0	16.0
機械工業	97.7	6.7	46.6	101.2	11.6	47.2	132.7	4.5	0.4
一般機械工業	88.6	14.2	82.5	110.6	21.9	110.5	-	-	-
電子部品・デバイス工業	91.2	5.4	10.8	93.7	5.0	11.2	-	-	-
輸送機械工業	110.5	7.7	52.3	103.6	7.2	50.7	-	-	-
窯業・土石製品工業	72.4	0.8	9.0	69.6	3.0	3.6	80.2	0.9	10.6
化学工業	110.6	6.3	10.1	110.2	1.2	7.7	99.6	3.6	5.8
プラスチック製品工業	98.1	2.2	6.3	105.9	3.2	6.9	83.6	0.5	0.5

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

